

2 連携・協働による活動の推進

- 一人ひとりの市民（地域住民）、活動団体、商店・企業・事業所、福祉・保健・教育施設、行政、社会福祉協議会等、それぞれが地域の生活課題・福祉課題を解決するための自らの役割を自覚し、解決にむけて行動を起こすことが重要です。
- しかし、課題の発見から解決までを、一人の市民、一つの団体・組織等で対応することは困難です。多様な団体・組織等が重層的に関わり、活動が展開される必要があります。
- したがって、まず各活動の実践・推進主体が、連携・協働という視点を忘れずに活動を展開することが重要です。そして、連携・協働を支援・推進する団体として、社会福祉協議会がその役割を果たしていきます。

